



じんけん
通信

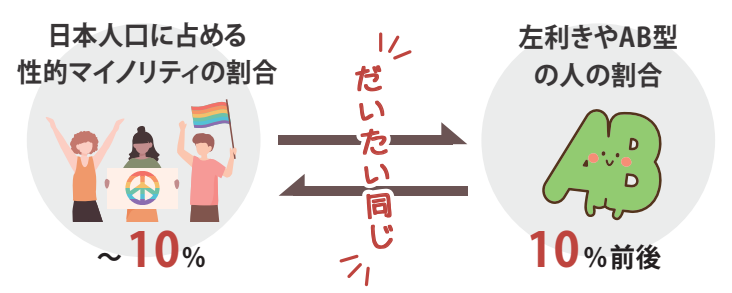
■人権課 ☎57-8507 FAX 56-0576

多様な性を尊重しあうまちづくり

10月11日(火)、香南市では「香南市にじいろのまち宣言」を行いました。「にじいろのまち」とは、多様な性のあり方を虹のグラデーションに見立てて、全ての人々が自分らしく暮らせるまちを表現しています。

…「いない」ではなく「見えていない」

性的マイノリティは身近な存在



…香南市での取り組み

パートナーシップ宣誓制度

どんな制度？

自治体がカップルに対して婚姻と同等であると承認することで、さまざまなサービスや社会的配慮を受けやすくする制度です。

香南市で導入する理由

当事者の方は、パートナーを配偶者と同等の扱いとされず、家族としての福利厚生を受けられないなど、さまざまな場面において生きづらさを抱えています。こうした生きづらさの解消や、自分らしく生きられるまちをめざす第1歩として来年3月に制度を導入します。

香南市

にじいろの まち宣言



いまだ差別や偏見の対象となることが多いため、性的マイノリティであることを悟られないように注意を払いながら生活をしている当事者が多いのが現状です。「見えていない」だけで、誰もが性的マイノリティの人と接している可能性があります。

素案へのパブリックコメント(ご意見)募集

募集期間 10月21日(金)～11月21日(月)

人権課(市役所4階)・各支所・ホームページで「香南市パートナーシップ宣誓制度の考え方(素案)」と記入用の参考様式を配布します。

意見・住所・氏名・電話番号を記入し、人権課へ持参・郵送・ファックス・メールのいずれかで提出できます。

詳しくはコチラ



香南市まちづくりセミナー2022

持続可能な まちづくり

毎年、地域間の交流・情報交換の場として自治会・協議会を対象に開催しています！

今年は10月1日(土)、のいちふれあいセンターで開催しました。



■地域支援課 ☎57-8503

第1部 講演

大切なのは ついでに楽しむ！ 地道に続ける！

高知大学地域協働学部の大槻知史教授を講師に招き、地域で楽しみながら続けていくまちづくりについて講演を行いました。



講演で語られた まちづくりを続けるコツ

- まちづくりの集まりを家庭・職場に次ぐまちの人々の第3の居場所(サードプレイス)へ
- 集まることを楽しめるような取り組みをする
- 今ある活動に新しいテーマを「ちょい足し」
- 「もしも」のための「いつも」のつながりの充実

第2部 ワーク ショップ

9つのグループに分かれて意見交換

ワークショップででた意見



課題や不安

- 高齢化が進んでいる中で事業を継続するのが厳しい
- 会へ参加する人が固定化して新たな発想が生まれない など

取り組みたいこと

- 地域で楽しめる場を作り、新たに活動に参加する人を増やしたい
- 行事や防災に対するアンケートをとり、地域に寄り添った取り組みを実践したい など

参加者の声

悩める組織の実例で、たくさんのヒントがあり、自治会活動に活かしたい

各地区それぞれの悩みが聞けて良かった

人と人のつながりを大切に、その中で無理のない活動を行っていたと思った

